

事業概要票

事例NO. 46（平成21年度発表）

事例キーワード

- ・周辺景観と調和した木製構造物
- ・自然植生に配慮した緑化工法

事業名	フォレスト・コミュニティ総合整備事業（米代線）	
事業担当機関	山本地域振興局 農林部 森林整備第2班	
事業期間	平成5年～平成24年（予定）	
実施場所	能代市、山本郡藤里町、山本郡八峰町	
事業概要	全体事業費	19,324百万円（予定）
	工事概要	L=30,540m W=7.0m
	事業の目的	緑豊かな森林に囲まれた快適な居住環境（フォレスト・コミュニティ）を広く創出するとともに、森林・山村・都市を結び森林整備の土台となる骨格的な林道を整備することにより、山村と都市の共生・対流を図りつつ、山村地域の森林整備や基盤整備を通じた居住環境の整備等を行う。
環境配慮の内容	<p>【米代線の周辺状況】 開設区間の一部に県立自然公園が含まれているほか、世界自然遺産である白神山地へのアクセス道路としても利用されている。</p> <p>【環境に配慮すべき事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①周辺景観との調和 ②自然植生への影響 <p>【環境に配慮した工事内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①木製構造物（木橋、ガードレール、法面保護工など）の活用 ②在来種による法面緑化 ③現地発生土を活用した法面緑化 	
施工後の状況	<ol style="list-style-type: none"> ①木製構造物の活用により、周辺森林との景観にマッチしている。 ②在来種などの活用により、法面緑化状況が周辺森林との景観に融合している。 	

位置図



木橋(坊中橋)



木製ガードレール



現地発生土を活用した法面緑化

